

連絡先 自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL 03-5253-8111 内線42353
 アドレス : http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成21年12月 8日

リコール届出番号	2433	リコール開始日	平成21年12月 9日
届出者の氏名又は名称	日産ディーゼル工業株式会社 取締役社長 竹内 寛 問い合わせ先：お客様相談室 TEL 0120-67-2301		
不具合の部位（部品名）	電気装置(電気配線)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①原動機のオルタネータ用電気配線の固定方法が不適切なため、当該電気配線と固定用クランプに隙間が発生しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、原動機の振動等により当該電気配線が損傷し、最悪の場合、充電不良となるおそれがある。</p> <p>②原動機室上部のオルタネータ用電気配線の取り回しが不適切なため、当該電気配線がエアチューブ固定用クランプと接触しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、原動機の振動等により当該電気配線及びエアチューブが損傷し、最悪の場合、充電及びエア充填不良となるおそれがある。</p> <p>③空調用原動機室のボディ用電気配線の取り回しが不適切なため、当該電気配線が空調用ダクトと接触しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行時の振動等により当該配線が損傷し、最悪の場合、短絡するおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>①全車両、当該電気配線を新品と交換するとともに、固定用クランプを対策品と交換する。</p> <p>②全車両、当該電気配線を新品と交換するとともに、取り回しを変更する。また、エアチューブに損傷がある場合は、新品と交換する。</p> <p>③全車両、当該電気配線の取り回しを変更するとともに、保護材を装着する。また、当該電気配線に損傷がある場合は補修する。</p>		
不具合件数	①3件、②1件、③1件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問して通知する。 ・ 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関紙に掲載する。 ・ 改善実施済車には、運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近にNo. 2433のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサン ディーゼル	KC-RA531MBN	—	RA531MBN-00001～RA531MBN-10038 平成 7年 3月10日～平成12年 3月31日	19	①：1 ①+②：18
	KC-RA531RBM		RA531RBM-10011～RA531RBM-10024 平成12年 2月 4日～平成12年 2月22日	14	①+②：14
	KC-RA531RBN		RA531RBN-00002～RA531RBN-10045 平成 7年 3月10日～平成12年 6月12日	312	①：123 ①+②：189
	KC-RA550RBM		RA550RBM-00001 平成 7年 3月10日	1	①：1

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ニッサン ディーゼル	KC-RA550RBN	—	RA550RBN-00003～RA550RBN-10031 平成 7年 3月28日～平成12年 6月14日	109	① : 109
	KC-RA550RBU		RA550RBU-00050 平成 9年 7月10日	1	① : 1
	KL-RA552RBN		RA552R-00001～RA552R-00668 平成12年 8月23日～平成17年 8月 2日	455	① : 242 ③ : 12 ①+③ : 201
	KL-RP252FBN		RP252F-00011～RP252F-00173 平成12年 8月23日～平成17年 7月25日	22	① : 22
	(計 8型式)	(計 2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 7年 3月10日～平成17年 8月 2日	(計 933台)	① : 921 ② : 221 ③ : 213

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。